



# きくよう

2019.7  
No.100

菊陽町議会フェイスブック  
左記のQRコードを読み取る  
とアクセスできます。



主な内容

◎表紙

正副議長の就任挨拶 .....	P 2
臨時議会、6月定例会議案 .....	P 3～4
一般質問 .....	P 5～8
議員各位の抱負を載せています。	
ぜひお読みください。 .....	P 9～11
広報委員会からのお知らせ ほか .....	P 12





## ごあいさつ

菊陽町議会議長 上田 茂政

町民の皆様には、常日頃から菊陽町議会に対し貴重なご意見をいただき、また、議会活動へのご理解、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

本年四月に行われました「菊陽町議会議員選挙」におきまして、十八名の議員が選出され、そして、改選後初めての議会となる、令和元年第三回臨時議会において議員の皆様方のご推挙をいただき、第十五代菊陽町議会議長に就任させていただきました。

その職責の重大さに身の引き締まる思いであり、公正で円滑な議会運営のために、誠心誠意努力してまいる所存であります。

今回当選されました各議員ともども、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、平成二十八年に発生しました「熊本地震」から三年が過ぎました。本町では「菊陽町復興まちづくり計画」により、国や県の支援を受けながら役場や光の森町民センターを中心とした防災拠点の整備を進めており、防災公園（広場）の整備、避難所の強化など、菊陽町の防災力を向上させるための様々な事業に取り組んでいます。

また、本町の人口は四万二千人を超え、今後も人口は増加の傾向を示しており、人口増加に伴う町民のニーズや行政需要の増加にも対応が必要であります。

さらに、空港アクセス鉄道等の将来の本町の発展に繋がる環境の整備、総合体育館の建設、少子高齢化対策、子育ての充実など様々な課題にも取り組んでいく必要があります。

これらの課題の解決に向けては、菊陽町が目指しています「人 緑 未来輝く生活都市 美しくよう」を実現するよう、町執行者と議会そして町民が一丸となって、菊陽町のまちづくりを進めていかなければなりません。

菊陽町議会といたしましても、町民の皆様の負託にこたえるため、これらの町政を取り巻くさまざまな課題に真摯に向き合い、町民の目線に立って、議会として活



発な議論を行い、また、議員としての様々な活動にも取り組み、本町のさらなる発展に全力を尽くしてまいります。

今後とも町民の皆様には、ご指導ご鞭撻ご協力を賜りますようお願い申し上げます。議長 就任のご挨拶といたします。



## ごあいさつ

菊陽町議会副議長 北山 正樹

今回副議長の役職を担うことになりました。

議会は申すまでもなく、菊陽町民4万2千人の代表でありますので、議員の意見は様々に存在します。時として激しい議論の応酬がある場合がありますが、この姿こそ、議会の真の姿といえます。お互いの意見を尊重し合い、より高度な妥協点を求めていく役割が議会です。

議会とはお互いの意見を「話し合う場」であり、議員とは「話し合う人」をいいます。

議員の発言は、町民の方々のご意見の代弁です。ですので、一方的に自分の意見が絶対的に正しいとか、相手の意見が間違っているとは決めつけず、



いの立場と意見を認めつつ、「町民の福祉の向上」のために、最後はまとめる努力も必要です。

この基本に従い、上田茂政議長を補佐し、懸命に努めて参ります。町民の皆様のご理解と、ご意見をお待ちしております。

# 議案審査

第3回臨時議会  
5月14日

承認第2号

平成30年度菊陽町一般会計補正予算(第6号)

《内容》  
国・県からの支出金の減額が確定され、予算額を3億175万7千円を減額する。

承認第3号

平成30年度菊陽町工業団地造成事業特別会計補正予算(第3号)

《内容》  
熊本県から「県市町村工業団地整備促進補助金」1400万円が得られることにより、増額する。

承認第4号 平成30年度菊陽町介護保険特別会計補正予算(第4号)

《内容》  
保険料が確定したことに伴い、5483万1千円を追加し、総額25億1249万3千円とする。

承認第5号 菊陽町条例等の一部を改正する条例の制定

《内容》  
個人住民税で控除される、ふるさと納税制度の見直しや、消費税率の引き上げの処置など。

承認第6号 菊陽町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

《内容》  
基礎課税額の上限を、58万円から61万円に引き上げる他を改正するもの。

反対討論 小林久美子議員  
現保険税も高い上に、さらなる負担増になり反対。

同意第1号 菊陽町監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて

《内容》  
菊陽町監査委員として那須真理子議員を選任することに同意を求めるもの。

《ことば 専決処分とは》  
地方自治法第179条、180条で首長が議会を招集できない際に、執行できる権限の一つ。後日議会で速やかに承認を求めることとされている。

## 令和元年第3回菊陽町臨時議会

付議事件

承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(平成30年度菊陽町一般会計補正予算(第6号))
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(平成30年度菊陽町工業団地造成事業特別会計補正予算(第3号))
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(平成30年度菊陽町介護保険特別会計補正予算(第4号))
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて(菊陽町条例等の一部を改正する条例の制定について)
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて(菊陽町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)
同意第2号	菊陽町監査委員の選任について

付議事件 ■賛否表 ○は賛成 ●は反対 除は除斥

議案番号等	結果	表決数		廣瀬	矢野	大久保	阪本俊	西本	那須	佐々木	中岡	布田	福島	坂本秀	渡辺	佐藤	甲斐	岩下	小林	北山	
		賛成	反対																		
承認第2号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第3号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第4号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第5号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第6号	可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
同意第2号	可決	16	0	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第2回定例議会  
6月6日～17日

承認第7号  
介護保険条例の専決処分の承認について

《内容》  
住民税の非課税世帯の介護保険料を引き下げる改正

議案第23号  
放課後児童健全育成事業(略)の基準を定める条例の改正について

《内容》  
政令市の長を都道府県知事と同列に取扱い、専門職大学の前期を終了した者も学童指導員への道を開くようにするもの。

議案第24号 災害弔慰金の支払いに関する条例の改正

《内容》  
災害救護資金の貸し付けに際して、保証人を立てられる事や、利子を引き下げるもの。

議案第25号  
光の森駅(ゆめタウン)にある駐輪場条例を改正

《内容》  
駐輪場改築に伴い一部住所が変わることにより、変更する。

《質疑》 小林久美子議員  
議案の提出時期、及び今後の駐車場のあり方について。

土木部長 時期はゆめタウンの開店に合わせた。今後についてはゆめタウンと協議していく。

議案第26号  
令和元年度菊陽町一般会計補正予算について

《内容》  
体育館整備に伴い、土地取得用として2億円余を町債とし「総合スポーツ施設整備基金」から繰り入れるなどで、3億714万7千円を追加する。

議案第27号  
令和元年度菊陽町土地取得特別会計補正予算について

《内容》  
体育館整備に伴い、2億1千万円を追加する。

議案第28号  
令和元年度菊陽町介護保  
険特別会計補正予算につ  
いて

《内容》  
システム改修のため、85  
万9千円を増額する。

議案第29号  
町道の認定について

《内容》  
新住宅地に築造された道  
路4路線の町道認定につ  
いて。

《質疑》  
北山正樹議員  
住宅地造成の際の事前協  
議で、町が宅地開拓業者  
に示した内容は。

土木部長 県の認可基準  
に合わせて指導してい  
る。町は行き止まり道路  
は好ましくないことも伝  
えているが、実現は難し  
い。

反対討論 北山正樹議員  
都市計画法の理念は、「都  
市の健全な発展と秩序あ  
る整備を図り、もつて国  
土の均衡ある発展と公共  
の福祉の増進に寄与」と  
うたっている。これは、ミ  
ニ開発によってその後の  
発展を妨げられる事態を  
避けることを目的に施行  
されている。併せて行き

止まり道路は、災害時の  
避難等にも課題を残して  
おり、認めるべきではな  
く反対。

議案第30号  
熊本市町村総合事務組合の  
規約の変更

《内容》  
合志市が同組合から離脱  
するため。

報告  
第1号、第2号、第3号

一般会計及び工業団地造  
成事業会計、下水道会計  
の繰り越し明許について

《内容》  
平成30年度中に事業が終  
了できないものを明らかに  
するもの。

同意第3号  
固定資産評価委員の選定

《内容》  
町税務課長の内藤優誠氏  
を選任するもの。

諮問第1号  
人権擁護委員の選定

《内容》  
春野宗敏氏(新町西区)を  
再任するもの。

## 令和元年第2回菊陽町議会定例会

### 付議事件

承認第7号	専決処分の承認を求めることについて（菊陽町介護保険条例の一部を改正する条例の制定）
議案第23号	菊陽町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議案第24号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第25号	菊陽町自転車等駐輪場条例の一部を改正する条例の制定について
議案第26号	令和元年度菊陽町一般会計補正予算（第1号）について
議案第27号	令和元年度菊陽町土地取得特別会計補正予算（第1号）について
議案第28号	令和元年度菊陽町介護保険特別会計補正予算（第1号）について
議案第29号	町道路線の認定について
議案第30号	熊本市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について
同意第3号	菊陽町固定資産評価員の選任について
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて

### 賛否表

○は賛成 ●は反対

議案番号等	結果	表決数		廣 瀬	矢 野	大 久 保	阪 本 俊	西 本	那 須	佐 々 木	中 岡	布 田	福 島	坂 本 秀	渡 辺	佐 藤	甲 斐	岩 下	小 林	北 山	
		賛成	反対																		
承認第7号	承認	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第30号	可決	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第3号	同意	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第1号	適任	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



福島 知雄 議員

## 武蔵ヶ丘中学校の自転車通学 規制を見直すべきでは

**答** PTAや学校運営協議会と連携し  
一年かけて見直しに取り組む

**福島** 武蔵ヶ丘中学校の自転車通学が、2.3<sup>キロ</sup>以内は来年度より禁止になるようだが、その理由は。

**教育部長** 自転車通学の許可条件として、自宅から学校までの距離を校則で2.3<sup>キロ</sup>と規定している。校則の見直しについては生徒や保護者に丁寧に説明し、一年かけて取り組んでいく。

**十一軒五軒屋線の道路整備をすべきではないか**

**福島** この道路は、地域住民の生活道路、みどり園、もみじ園児の送迎として多くの住民が利用されている。狭隘道路であり早期の整備を望む。

**町長** 整備拡幅の必要性は十分承知している。今後詳細な調査を行い、地元の見解を把握し検討していく。

## 新町南線の通行規制を

**福島** 朝夕の通勤車両が多く見られる。通学路であり、重大事故が発生しない内に、通行規制すべきである。

**総務課長** 平日朝の時間に通行量の調査をした結果、出勤時間帯の通行量が非常に多い。大津警察に現状を伝え、通行規制の協議をしていく。

**JR豊肥線三里木駅から空港までの分岐延伸にもなう、地域活性化の政策を問う**

**福島** 100年に一度あるかないかのビッグチャンスを生かすため、三里木駅前再開発を検討すべきではないか。

**総合政策課長** 空港アクセス鉄道整備は三里木駅周辺のみならず、町全体の活性化につながり効果

は大きい。事業詳細が分かり次第情報伝達し、地域の御理解、御協力を得られるよう努める。

**福島** 地域活性化を目指すため、三里木駅前活性化協議会等、立ち上げたかどうか。

**総合政策課長** 事業詳細が分かり次第検討を進めていく。

**福島** 分岐延伸を視野に入れ、第5期菊陽町総合計画の後期基本計画の見直しをすべきでは。

**町長** 令和3年度の第6期総合計画を策定していく中で、南小学校区地域活性化政策も含め、地域の方々、議会の意見も伺いながら、空港アクセス鉄道の整備計画に加え、阿蘇くまもと空港の民営化等の影響を視野に入れ総合的に検討していく。



甲斐 榮治 議員

## 空港関連の県の事業には 町をあげて対応すべき

**答** 事業の進み具合に従って、対応を拡大する

**町の動きが鈍いのでは**

**甲斐** 町内に於ける県の二つの事業（JR三里木駅分岐及び菊陽空港線の跨線橋建設）は、本町の発展のみならず、周辺市町村を潤し、県全体をも浮揚させるものである。

県との間で意思疎通の常設の窓口を持っているか。どんな情報を受け取り、どんな協議をしたか。町としてどんな関連事業を考えているか。議会や町民への説明はどの時点々々でおこなわれるか。町の動きが鈍く、受動的過ぎるのではないか。

**総合政策担当課長** 県には空港アクセス整備推進室が設けられ、町では総合政策課が窓口。JR三里木駅分岐はJRの同意を得た。アクセス鉄道は熊本県が中心で設立予定の第3セクターが整備・所有。運行はJR九州に

委託。JR九州は鉄道開設後の増益の一部を第3セクターに支出、支出総額は整備費の3分の1が上限。以上が県の情報。

令和1年度内に、県は鉄道のルートや需要等の調査を終える予定。町は民間化にともなう阿蘇くまもと空港の変化とアクセス鉄道設置の相乗効果を町の発展に取り込むよう務める。事業の詳細がわかり次第、みなさんにも情報をお伝えする。

**町長** 事業の詳細が県から示された段階でみなさんにも伝えるし、対応も拡大させてゆく。県に言

**総合体育館は中央エリア** 甲斐 総合体育館の建設場所は、施設整備課長 5候補地の内、菊陽杉並木公園に連続する中央エリアが最適との答申を受けた。



JR 三里木駅



小林 久美子 議員

兄弟・姉妹が別の保育所に通所しているが、同じ所にできないか

答 年度途中からの見直しは難しい

**小林** 保育所と学童保育の待機児童を解消することは、まったなしの課題である。保育所の待機児童の状況はどうなっているのか。

待機児童は二五名

**子育て支援課長** 待機児童は二五名・保留児童は、待機児童を除いて百八名である。公立保育所の民営化等により、昨年より利用児童数は約百三十名増えている。

兄弟・姉妹が別の保育所に通っている件については、一五世帯、三一名になっている。年度途中からの見直しは難しい。

同じ園での保育に努力を

**小林** 兄弟・姉妹別々に通っている件については、年度途中の調整は難しい

という答弁だが、何とか解決の方向で対応していただきたい。

保育士の処遇改善を

**小林** 待機児童の解消のためには、保育士の処遇改善が必要である。大津

町では、保育士への補助として支度金と転居費用補助で最大十五万円支給されている。処遇改善のための施策を提案する。

青葉台団地に手すりを

**小林** 青葉台団地の階段にてすりをつけてほしいという要望を伝えていたが、検討されているのか。

入居者の移行を確認する

**土木部長** 住宅の管理人と入居者宛てに調査を行い、確認したい。



光の森駅の駐輪場整備は

**小林** 光の森駅の利用実態について、どうなっているのか。また、駐輪場の建設について、町としてどのように整備しているのか。

**建設課長** 光の森駅の一日平均乗降人員は、約五四〇〇人である。

六三三台・整備予定

**経済部長** 町の土地を「イズミ」に貸出して、六二三台の駐輪場を整備していただき、管理は町が行っていく。



阪本 俊浩 議員

ドローンを活用した災害対策

答 広域連合消防本部と協議していく

白水台地の将来像

**阿蘇熊本空港アクセス改善事業の検討状況**

県は、令和元年度当初予算に、三里木駅からの分岐を想定した調査経費約5,000万円を計上し詳細調査を進める予定。

ルート周辺の町づくり

空港の利用促進や県全体の観光振興の底上げにも寄与することになる鉄道である。積極的に県や関係機関と密な連携のもと、取り組んでいく。

県宮野球場の誘致

県は、熊本地震からの復興、復興に全力を注いでおり、今すぐ新設の可否を判断するのは難しい。

原水地区農業政策

菊陽町の防災対策

新町井手改修計画

消防団員確保の対策

現地を確認したところ、速やかな改修が必要と判断している。菊陽町土地改良工事助成金規則に基づき対応したい。

消防団は、町民の生命や財産を守ると重要な責務を持っている。先進事例を参考にし、団員確保に積極的に取り組む。

ワカサフエ堰と、下流域改修計画の方向性

土地改良区からは、水路改修の構想があると聞いている。国、県の補助金を活用した事業による施工を目指す。

ドローンを活用した緊急時の情報収集や対策

先進地の情報収集を行ない、菊池広域連合消防本部ともドローンの導入について協議していく。

堰から西側の水路改修

水路に接する民宅地は、流水により浸食されている。最初の上流部の改修工事とあわせて、事業化に向け考えていく。





拡幅された右折レーン



大久保 輝 議員

## ホームページへ民間企業の 広告掲載はできないのか

**答** 掲載要綱や掲載基準の策定に向けて進めていく

**交通体系の充実**  
大久保 町長は、県に対して県道住吉線の渋滞緩和に向けての改良に関する要望書を提出されたが、どのような改善を望むか。

**町長** 道路の4車線化や右折レーンの延長、交差点改良などが望ましい。県からは、状況を把握して町と一緒に検討したいという回答があった。

**大久保** これまでの町の渋滞解消への取り組みは、建設課長 ゆめタウン光の森店の増床計画に伴い協議を重ねた結果、本年3月から株式会社イズミ

による町道の改良工事が進められている。

### 交通安全対策

**大久保** 高齢者の運転免許証の自主返納についての支援をおこなっていくとのことだが、どのような内容か。

**総務課長** タクシー券の交付を予定している。金額は3万円程度を検討。

**大久保** 乗り合いタクシーの要望があるが、現時点での計画は。

**総合政策課長** 令和2年1月からの試験運行を指している。

### 総合体育館の建設計画

**大久保** 建設地、敷地面積、建物の規模、施設概要の検討状況は。

**施設整備課長** 杉並木公園からの拡張面積を約2万3万㎡。体育館面積は検討委員会からの答申

を待つて確定していきたい。ベースとなる基本構想では、メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニングルーム、会議室等の機能を有し、総面積規模は7〜8千㎡と示されている。

**大久保** 将来的にさまざまなイベント等の呼び込みは考えているのか。

**施設整備課長** 町民の利用を優先する施設の運営が好ましいと考えている。

**大久保** 総合体育館の建設を進めていくにあたり隣接して野球場やサッカー場、テニスコートなどの併設を検討可能か。

**施設整備課長** 検討委員会答申の中で、将来の可能性を考慮した建設エリアの選定とすると示されており、答申に沿って将来の可能性も考慮しながら公園拡張区域の特定に向けた作業を行っている。



佐藤 竜巳 議員

## 子育て支援総合センターの 建設について

**答** できるだけ早く整備をしていく

**空港線の延伸について**  
佐藤 町の工事区間等について住民など関係者との話し合いの状況について。

**建設課長** 住民説明会を昨年6月末と今年5月29日に開催した。

**佐藤** 関係者の用地買収と移転先等の用途はいつているのか。

**町長** 移転先の準備、補償費や二重ローンの問題のほか地域の環境にも注意して対応していく。

### 子育て支援総合センターの建設について

**佐藤** 病児病後児、障がい者や虐待の相談ができる子育て支援総合センター建設の考えはないか。あれば建設時期はいつか。

**町長** 出産前から保健、育児、教育の相談を受けられる子育て支援総合センターの建設を行う。時期は、検討委員会の答申を待つて、早い時期に整備する。

**総合体育館建設について**  
佐藤 総合体育館建設の場所は、中央エリア案が決定であって、東部エリアの協議はあったのか。

**施設整備課長** 検討委員会では、5つのエリアに分けて協議されている。

**佐藤** 総合体育館完成の時期について。

**施設整備課長** 2年後に着工し早い時期の完成を目指している。

**菊陽町の今後の農業について**  
佐藤 新規就農者住居に古民家を利用し、そのリフォームに補助金を導入する考えはないか。

**町長** 菊陽町空家等対策計画に基づく利活用で支援策を検討したい。



**都市計画課長** 町は、5000㎡未満は地下浸透の設置を定め、県より厳しい基準としている。

**佐藤** ミニ開発でも近隣住民への説明を行うなど県へ要望できないか。

**町長** 市街化調整区域活性化連絡協議会を通して県への要望を検討したい。



西本 友春 議員

## LGBTの職員研修は いつごろ行う考えなのか

**答** 年内に職員研修を実施

### 情報発信について

**西本** きくよう安心メールにはグループ設定ができるが、諸団体に対して活用を周知する取組を提案するが、どのように考えているのか。

**総務課長** グループメール機能を活用していただくように、各団体長にも周知してまいりたい。

### 生活便利帳について

**西本** 町作成の生活便利帳を民間作成の「暮らしの便利帳」に変更する事を提案するがどのように考えているのか。



**総合政策課長** 総合的に判断した上で、望ましい実施時期や作成スケジュールについて具体的な検討を進めていきたい。

と考えております。

### LGBTについて

**西本** 菊陽町における職員研修はいつごろ行う考えなのか。

**人権教育・啓発課長** 年内に職員研修を実施してまいります。

**西本** パートナーシップ制度導入時期について、いつごろを目指して考えているのか。

**人権教育・啓発課長** 熊本市の導入後の状況、国、県、他の自治体の動向を踏まえた上で検討していく必要があると考えております。

### 投票率向上施策について

**西本** ゆめタウン光の森及びイオン等の商業施設内での期日前投票所及び共通投票所の設置についてどのように考えているのか。

**選挙管理委員会書記長** 2ヶ所目の期日前投票所である光の森町民センター

ターでの日数を増やしたところであり、現時点では新たな期日前投票所を設置することは考えておりません。

### 防災対策について

**西本** 防災行政無線個別受信機の低価格化が実現した時に、防災士への無償配備をどのように考えているのか。

**総務課長** 今のところ防災士の方への無償配備することは考えてはおりません。

**西本** 災害時における必要な物資として、液体ミルクの備蓄をどのように考えているのか。

**総務課長** 町で備蓄するというよりも、各家庭での備蓄を推進することも考えられるのではないかと思います。今のところは液体ミルクの一般家庭における普及の状況を見たいというふうな思っております。



布田 悟 議員

## オオキンケイギクの駆除対策は

**答** 情報提供の協力、注意喚起の周知徹底を行うと共に町の施設については対応を検討する。

**布田** 菊陽町シルバー人材センターの執行部の人事及び運営に町はどの様に関わっているのか。

**介護保険課長** 運営に要する経費に対し補助金を交付しており理事会には健康保険部長がオブザーバーとして出席し助言している。

**布田** 人事・運営に関わりを以てしかるべきだと思いが。

**健康保険部長** 行政は人事・運営などに行政が命令や取り消し処分などする事はできない。

**布田** シルバー内でのトランプや新規事業への展開などの観点から行政の目配りも必要と思うが。

**町長** 現在は人事面での口出しや介入はできない。ただし、シルバーの組織が何たるのか理解できるような人が代表になってもらいたい。

**布田** 今年7月1日施行の改正健康増進法において町が取るべき措置があるがその進捗状況は。

**健康保険課長** 受動喫煙防止対策が一部施行される。受動喫煙による健康被害の影響が大きい子供や患者等に特に配慮し、小中学校、保育所など教育機関、医療機関児童福祉施設、行政機関は原則敷地内禁煙になる。

**布田** 町が筆頭株主のさんふれあ内の全面禁煙は。

**町長** 次の取締役会で合意形成を図りながら対応する。

**布田** 武力攻撃事態等における、いわゆる国民保護法がある。北朝鮮からミサイルが発射されたら想定した場合、約10分前後で九州に着弾する。緊急事態も考えて防災訓練を町が主導して実施すべきと思うが。

**総務課長** いわゆる国民保護法によれば町は県の計画に基づき平成19年に菊陽町国民保護計画を作成している。しかし、外国からの武力攻撃やテロを想定した町単独での訓練は実施していない。本町も情報伝達訓練には参加しておりJアラートが流れた場合にどのような行動を取るべきかなど町民に知らせていく。

# 委員会紹介

## 議会運営委員会

委員長 布田 悟

議会と行政執行部双方からの情報が上手く流れ、その効果が議会運営に反映されて初めてその結果を享受する町民の皆様の議会やそれを構成する議員に対しての信頼が生まれるものと思います。

各議員はお互いの立場を尊重し、各人が町民を代表してその期待を背負って議会活動を実践するのであり、お互いに敬意を払って接する事が肝心であり当然の事と思います。

各常任委員会が上手く機能する事で議会運営が町民の皆様へ期待され開かれたものとなるよう各委員長さんと真摯に取り組んでいきます。

副委員長 佐々木 理美子

初めてこの委員会の委員となり、緊張しています。副委員長として、委員長をしつかりと支えていくつもりです。議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例、議長の諮問に関する事などを、誰もが納得できる委員会にしたいと思っています。

委員 西本 友春

二期目で、初めての議会運営委員会のメンバーとなりました。議会運営にあたっては、出来るだけ偏見を持たないで、公平な立場で議会のあるべき姿を目指しながら、町民の皆様様に理解していただけるよう頑張ります。

委員 福島 知雄

議会運営委員会の所管は、①議会の運営に関する事項②議会の会議規則、委員会に関する事項③議長の諮問に関する事項になります。議会を円滑に運営するため努力致します。

委員 北山 正樹

特に重要な委員会である事を十分に認識して、本町議会の運営に参画していきたい。と伴に、会議規則等や議会運営に不備な点などがあれば、改正も含めて取り組んでいきたい。



福島 知雄

西本 友春

北山 正樹

布田 悟

佐々木 理美子

## 総務常任委員会

委員長 西本 友春

総務常任委員会は、総務課、危機管理室、総合政策課、財政課、税務課、人権教育・啓発課、東部町民センターの事務を所管しており、町の基本計画等を主に扱っており、今後の主な事務としては①防災広場(仮称)光の森多目的広場の整備②(仮称)防災センター③空き家対策④交通弱者対策、の4つの項目があり、どれをとっても今後の町の事業としては大切なものとなってきます。私達、総務常任委員会のメンバーは得手不得手はあるかと思いますが、いずれの事業も推進できるよう行政と一体となって取り組んでまいります。

副委員長 矢野 厚子

総務常任委員会の副委員長として、委員長と共に委員会の適切な運営を行います。その委員会の機能を活かし、今後の町全体の運営の根本となる税収や、それを基にした事業の推進が適正に行われるように審議判断し、行政と共にまちづくりに取り組んでまいります。

委員 小林 久美子

熊本地震からの復旧・復興のとりくみとともに、防災広場の整備や(仮称)防災センターについてなど、住民のみなさんの要望が反映されるように取り組んでいきます。

委員 岩下 和high

この度、総務委員会に所属することになりました。総務委員会は、生活に直結している予算も多く要ともいえる部署です。これまでの経験を活かし慎重審議し町民の皆様の付託にこたえてまいります。

委員 甲斐 榮治

特に防災広場に隣接する1haの土地の有効活用と乗り合いタクシーの導入について、現場の要望を可能な限り活かすとりくみをしたい。空港アクセスに関する県と町の事業の整合にも注目する。

委員 佐藤 竜巳

私達は町が目指す道を監視し安全で豊かな生活環境と住み心地良い町作りを目指し取り組みたい。具体的な内容については、これから出てくる情報を見守る。



岩下 和high

佐藤 竜巳

小林 久美子

西本 友春

矢野 厚子

甲斐 榮治

# 委員会紹介

## 文教厚生常任委員会

委員長 佐々木 理美子

文教厚生常任委員会は、教育委員会・福祉生活・健康保険部の事務を所管している。教育委員会では、総合体育館の建設、児童生徒の増加に伴う学校施設の見直し、部活動の社会体育化の現状把握。福祉生活部では、2園の町立保育所の方針整備。健康生活部では、町民の健康寿命を延ばすために多数の事業を計画している。

初回の委員会では、各委員の積極的な質問があり、時間が足りない程でした。これから町民の意見を反映させる委員会として、調査、審議を薦めていく。

副委員長 大久保 輝

この度、文教厚生常任委員会の副委員長を拝命しました。

当委員会においては、総合体育館建設に関すること、待機児童の解消、小中学校の増改築など、さまざまな課題に関して、しっかりと取り組んでいきたいと考えております。

委員 坂本 秀則

委員会を通じ、町民の意見要望を町政に届けます。

委員 布田 悟

菊陽町東部既存地域においては住宅地開発規制の緩和で、教育環境や生活環境も大きな変化をとげている。特に子供達の教育環境に東部と西部都市部で差が出ないような行政の取り組みが必要であり、注視していきます。

委員 中岡 敏博

私は、防犯・防災等のリスクマネジメント分野を専門としていますが、教育行政や福祉についてさらに勉強して町民の皆様のために委員としての責任を果たしたいと思えます。

委員 那須 眞理子

初めての委員会です。子供たちに関連する問題が山積みです。また、介護保険料の今後の動向も気になります。財源も鑑み知恵を出し合いたいと思えます。



坂本 秀則

中岡 敏博

布田 悟

那須 眞理子

佐々木 理美子

大久保 輝

## 産業建設常任委員会

委員長 福島 知雄

委員長の「福島知雄」で御座います。産業建設常任委員会の所管部署は、農政課、商工振興課、建設課、都市計画課、下水道課、農業委員会の6部署になります。農業後継者問題は、深刻な課題であり、行政、議会が一丸となり取り組んで行かなければならない。又、地元農畜産物を使用した農工商連携による新たな特産品の開発も必要である。さらには、地域活性化のため地元商工業の育成振興は欠かせないと思われる。町民の皆様は生活環境を提供出来るよう、住環境の整備を進める一方、地域観光資源を活用した、魅力ある菊陽町を目指すため、鋭意努力して参ります。

副委員長 阪本 俊浩

町の税収アップを考えた時、経済を支える企業誘致を考えなければなりません。逆に、渋滞緩和が菊陽町の至る所で叫ばれております。このような観点から考えれば、道路交通網の整備が重要な課題だと考えられます。一生懸命取り組んでいきたいと考えております。

委員 北山 正樹

菊陽町は、近隣自治体を合わせ、20〜30万人の商業の中心地に位置し、熊本県のエンジンとなる要素がさらに大きくなっています。県の人口が減少する中、本町を中心の人口は増え続けています。「田園の中の商工業の町」の実現に努力します。

委員 渡辺 裕之

「鳥の目」で町内外を見渡し、大局的政策を推進し、「蟻の目」で地域の課題を一つ一つ解決へ向け町政刷新・議会改革・地域課題改善に、取り組んでまいります。

委員 廣瀬 英一

町発展のため立地環境整備や企業誘致、免税店の誘致等、課題は多い。特に三里木駅から空港までのJR延伸は菊陽町を左右する大事業であり地域の皆様のご意見を尊重し町発展のため尽力いたします。



北山 正樹

渡辺 裕之

廣瀬 英一

福島 知雄

阪本 俊浩



# 一部事務組合の内容の紹介及び議員の抱負



## 大津菊陽水道 企業団

大津町、菊陽町で運営している広域行政機関で、上水道を運営している。他に、下水道料金の徴収も代行している。

**岩下 和高議員** この度、大津菊陽水道企業団の議員となりました。現在、水道事業は地方公営企業で運営されており、事業費はすべて皆さんの水道料金で賄われています。私は監査委員も務めており水道料金が適切に事業運営に使われているか監査して参ります。

**佐藤 竜巳議員** 令和の幕が開き新しい時代の到来と共に、私達の暮らしにも変化が訪れ、新たな環境に取り組み、将来の生活を守るためにも必要な情報をしっかりとキャッチし、変化に柔軟に対応し工夫し行動します。

**大久保 輝議員** 前期の4年間に引き続き、大津菊陽水道企業団議員を拝命しました。企業団の水道事業の目的である「清浄・豊富・低廉な水を安定的に供給する、を維持できるように今後も取り組んでいきたいと考えております。

**矢野 厚子議員** 大津町と共同で運営する水道企業団という事で、組織や運営方法など、しっかりと先輩方に学びながら、今後益々人口増加が予想される両町の、大切な水資源を守りたいと思います。



## 菊池広域連合

菊池市・合志市・大津町・菊陽町で構成する広域行政機関の一つ。救急消防、火葬場、尿処理などを運営している組織。各自治体から、正副議長ほか2名の議員の計16名で構成している。

**上田 茂政議員** この度、菊陽町議会議長に就任し菊池広域連合の議会議員として配置されました。将来の自治体の在り方について自治体連携は益々必要とされ、菊池広域連合の役割も重要となってきます。今後も、積極的に広域行政の推進に取り組んで参りたいと考えています。

**北山 正樹議員** 今回が2回目の連合議会になります。広域連合で行われている事業の財政負担をはじめ、事業の中身や他の自治体との関係から、広い視野をもって2市2町と協議しながら、積極的に取り組んでいきたいと思っています。

**中岡 敏博議員** 菊池広域連合は、菊池市、合志市、大津町と本町で構成されています。私としては、消防委員を希望しており、公助の役割を明確化し、なお限界についても調査研究をして菊陽町の安全・安心のために様々な議論をし、町民の皆さんの思いに応えることができるよう努めます。

**廣瀬 英二議員** 菊池市、合志市、大津町、菊陽町の四市町村のそれぞれが問題点を確実に把握、共有し情報交換を行い、問題解決に向けて連携を図りながら安全安心な地域づくりに尽力したい。



那須 真理子議員

監査委員に任命され、職務の重大さに身が引き締まる思いです。事務局から、分厚い監査委員監査の必携と言う本を頂きました。それによりまずと  
(一) 財務事務監査  
(二) 経営に係る事業管理監査  
(三) 工事監査等  
(四) 行政監査  
(五) 財政援助団体等監査  
(六) 指定金融機関等監査  
(七) 例月現金出納検査  
(八) 決算審査  
(九) 基金の運用状況審査のそれぞれの着眼点が書かれていました。「ワー難しそう」そして「よーし頑張ろう」と思いました。

## 監査委員

地方自治法で規定された町長や、議長から独立した機関です。



## 菊池環境 保全組合

菊池市・合志市・大津町・菊陽町で構成し、可燃、資源、埋め立て等のゴミの回収と処理を行っている広域行政機関です。平成30年度に、新たなゴミ処理施設の建設が決定され、現在工事が進められています。

**甲斐 榮治議員** 環境保全組合議員は初体験です。現在進行中の新ゴミ処理施設の建設を注視します。また菊池地区広域連合と環境保全組合の統合の方向が示されていますが、菊池郡市の住民にとってよりよい方向での統合がなされるよう、微力を尽くします。

**坂本 秀則議員** 現組合施設および新工場の運用と運営並び新工場操業開始後の菊池広域連合への新体制、移行等さまざまな課題があります。他市町議員とも連携をとりつつ菊陽町の意向や町民の意見要望が充分反映され、よりよいゴミ処理のサービスが提供できるよう努めます。



小林 久美子議員

「熊本県後期高齢者医療広域連合」の議会議員として、年二回の議会に出席し、高齢者の保健・予防活動などが強化されるように一般質問などを行っていきます。議会の中では、予算審議、決算認定などが行われます。後期高齢者医療については、保険料徴収、各種窓口事務は、市町村が行います。広域連合の事務としては、被保険者の資格の管理に関する事務や医療給付に関する事務、保険料の賦課に関する事務、保健事業に関する事務等が行われています。

## 熊本県後期高齢者 医療広域連合

# このメンバーでがんばります

本議会、臨時議会において、菊陽町より提案された議案に対し議会が慎重に審議した結果を、判りやすく町民の皆様にお知らせ出来るよう、議会だよりの編集に努めます。

福島 知雄

前議会から引き続き広報委員になりました。

委員長も変わり、新しい議会広報になると思います。

楽しみにして下さい。

佐々木 理美子

菊陽町議会だよりの広報委員の一人として、先輩議員達と①正確である②読み易い③わかり易い紙面となるように、工夫して発行していきます。皆様の声も、紙面づくりの参考にしていきますので宜しくお願い致します。

矢野 厚子

前期に続き、広報委員をさせていただくことになりました。

皆様に読んでいただける広報誌をお届けできるよう、取り組んでまいります。

宜しくお願い申し上げます。

大久保 輝



今期の広報はこの委員で担当することになりました。議会の有様をできるだけ詳しく、簡潔に分かりやすくお伝えできるよう努めて参ります。町民の皆様のご意見やご希望をお寄せください。

北山 正樹

初めての広報委員となりますが、議会だよりの通じて、より多くの町民の皆様、町の動きと議会の動きや取り組みを、見やすく理解していただきやすい広報誌作りを目指していきます。

西本 友春

## 表紙の紹介

なかよし保育園のきりんぐみが「きらきら星」を英語、中国語、日本語で歌っているところです。



## 広報委員会からのお知らせ

編集の方針に関して。

- ・基本的に議会・委員会の活動や、議案時の意見の多様性を多く、また議論の推移を理解できるように、また賛成/反対の意見を可能な限り、漏らさず伝えることを基本とします。
- ・一般質問・委員会報告など、基本的に原稿作者の意向に添います。従って、字句の変換ミスなどを除き、過分な書き換えを含め、手は加えない方針です。
- ・漢字とひらがな(行う-おこなう 他)、〇〇人/〇〇名等についても原稿作者に従い、基本的にそのまま掲載します。作者によって文体も漢字の用い方も変わる可能性があります。各議員の考え方の違いとしてお読みいただく様、お願いします。
- ・定例会ごとに発行している、議会広報の配布までの時間を、極力短められるよう努めます。
- ・原稿締め切りまでに提出されない場合、掲載を省く事になります。

## 編集後記

西本 友春

表紙の写真撮影にも挑戦させていただきました。園児たちの表情や動きを「アップの映像・全体の映像」等、約100枚から今回選んだ写真は、たまたま全員の顔が撮れていて表情がうかがえるものでした。

初めての議会だよりの発行となりました。少し見づらい点もあるかと思いますが、できるだけわかりやすく、見やすい議会だよりのようなよう努力してまいりますので今後ともよろしくお願いたします。



## みんなの議会 傍聴は、お気軽に 議会からお願い

議会だよりの取材のため、腕章を着用した議員が写真撮影に伺うことがありますが、ご理解とご協力をお願い致します。

発行責任者

議長

副議長

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

上田 茂政

北山 正樹

西本 友春

福島 知雄

佐々木 理美子

大久保 輝

矢野 厚子

この議会だよりは再生紙を使っています。